

## 学年の窓(7月号)

### 1年

○生活科・図工の持ち物について

- ・7月後半に、水鉄砲などを作って、水遊び(的当て)をする予定です。

空容器(マヨネーズ・ケチャップの容器・台所用洗剤など)をご準備ください。

- ・同じく7月後半、図工「すなやつちと なかよし」(教科書P.14~15)を行います。プリンカップなどの容器をご準備お願いします。持ってくる日は、連絡帳などで連絡します。
- ※容器はよく洗い、袋には一つ一つに記名をして、持ち手つきのビニール袋(レジ袋も可)に入れて持たせてください。



○アサガオの植木鉢の持ち帰りについて

- ・1学期に水やりを頑張ったアサガオの植木鉢(支柱付き)を持ち帰ります。重く、かさばるものなので保護者の方に持って帰っていただきたいと思っています。7月11日(月)~7月19日(火)の間に直接裏庭に取りに来てくださるようお願いします。(植木鉢のサイズは支柱も含めるとおよそ30cm×30cm×90cmです。)

### 2年

○ミニトマトについて

- ・子供たちがお世話しているミニトマトが、かわいい真っ赤な実を付け始めました。熟したのから持ち帰っていますので、お家で一緒に召し上がってください。また、夏休み、植木鉢は持ち帰りません。学年の畑で取れた野菜なども順番に持って帰ります。



○学期末の荷物の持ち帰りについて

- ・大きめの手提げ袋を13日(水)から持たせてください。
- 冷房で体が冷えないよう、上にはおるものを持たせてくださると助かります。暑い日々が続いています。体調管理をどうぞよろしくお願いします。

### 3年

○図工の持ち物について

来週から始まる「ふき上がる風にのせて」では、透明な素材を使って、七夕飾りのように風にゆらめく魚やくらげなどを作ります。ご自宅に卵パックやペットボトル(透明な素材)など、作品に利用できるものがあれば、少量でも構わないのでご準備ください。記名した手提げの袋(ビニール袋可)に入れて持たせてください。



○「枝豆の収穫」について

日時：7/5(火) (雨天時予備日：7/6(水)、11(月))

持ち物：長靴(または、汚れてもよい靴)、記名したビニール袋2枚  
ご準備をお願いします。



○浅間山について

総合的な学習の時間で、浅間山についての学習をしています。7/8(金)3・4校時に浅間山に行って夏の様子を観察してきます。長袖長ズボンに帽子をかぶって登校させてください。蜂がいるかもしれないので、できるだけ黒い服装は避けてください。

## 4年

○社会科見学が7月7日（木）にあります。北多摩一号水再生センターと府中リサイクルプラザに行きます。持ち物はしおりをご覧ください。お弁当の準備等、よろしくお願いします。雨天実施となっています。

○総合的な学習の時間の「共に生きよう」では、障害のある人と共に生きていくために自分はどういうことができるかについて学習しています。1学期は、パラリンピックについて調べました。そこで、パラリンピックの競技にもあるブラインドサッカーを7月15日に実際に体験して学習を深めていきます。

## 5年

○いよいよ、夏休みに入ります。1学期に使った学習用具の持ち帰りがあります。計画的に持ち帰るようにお子様にお声掛けください。また、持ち帰る際の手提げ袋のご準備をよろしくお願いします。

○絵の具の中身が少なくなっていることがあります。家に持ち帰った際には、確認していただき、補充のご協力、お願いします。



## 6年

○日光林間学校が実施されることになり、子供たちは「何をやるんだろう」「どんな部屋かな」と興味津々です。これから準備等いろいろご協力いただくこととなりますが、学年一同力を合わせて取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いします。

保護者会でお知らせした通り、15日に保険証のコピーとお小遣いを回収しますので、それぞれ封筒に入れて封をし、ピンクの個人用封筒に入れて提出してください。



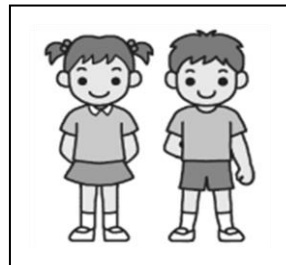
## 特別支援教室「ひばり」って、どんなところ？

今年度の「ひばり」では、毎週水～金曜日に授業を行っています。現在30名の児童が在籍し、週1回通室しています。

周りの人との関わり方や、落ち着いて学習に取り組むコツなどを学ぶところです。2～4人の小集団学習で、自分の気持ちを表現したり、友達と息を合わせたりする経験を積み重ねていきます。

低・中学年のグループでは、感覚や気持ちを言葉で表現する学習や、ルールを守って友達と遊ぶ学習等を行います。

高学年のグループではひばりでのめあてについて考えたり、自分の気持ちを言葉で表してみたり、体を動かす活動を通して、みんなで気持ちよく行うためにはどうしたらよいかを考えたりします。



学んだことを日常生活の中で生かせるよう、保護者の方や在籍学級の先生方と連携を取り合うことを大切にしています。

自分の気持ちを言葉で表現したり、気持ちの切り替えの仕方を学んだりすることで、周りの人とうまく関わるようになることを願っています。

☆特別支援教室「ひばり」教員：